

平成30年度 三重県議会 インターンシップ実習生の募集

インターンシップ実習の主な内容

① 議員へのインタビュー・意見交換

議員活動の実際や実習生が関心のあるテーマなどについて、議員にインタビュー・意見交換します。

② 本会議などの傍聴・議会活動に関する講義

議会で行われる様々な会議を傍聴して、議会活動の実際を体験します。
三重県議会の議会改革の取組や議会事務局が行っている業務を学びます。

③ 実習生による提案・意見発表

インターンシップ実習で学んだことを踏まえて、地方議会のあり方などについて、議長・副議長に対して提案・意見発表を行います。

インターンシップ実習を体験した学生の声

- ◆ 若者の声なき声をどう政治や行政に反映させればいいか考える手がかりをいただけた。
- ◆ 講義や業務説明は様々な資料をいただけ、議会と行政の関係が理解できました。
- ◆ 三重県議会について、各課の班長から詳しく教えていただき、非常に分かりやすかった。



募集要項



- <参加対象> 公共政策大学院の学生
<実習期間> 平成30年9月中の2週間程度
<申込締切> 平成30年6月29日（金）
<申込方法> 大学院の担当窓口を通じてお申込みください。

※申込みに当たっての詳細は、大学院の担当窓口にお尋ねください。

平成30年度三重県議会インターンシップ応募書類

※応募書類の電子ファイルを希望の方は、
gikaik@pref.mie.jp 宛て電子メールにて、その
旨をお知らせください。

大学院名	コース	学年
氏名（ふりがな）	年齢	性別

（連絡先） 電話番号：

メールアドレス：

1 本インターンシップに応募する理由を記入ください。

2 現在の大学院での研究について、その研究内容、その研究を選んだ動機、本インターンシップをその研究にどのように活かしたいか、について記入ください。

3 本インターンシップでは、当県議会議員との対話・交流を実習内容として予定しています。そこで、前項の回答を踏まえ、当県議会議員に直接話を聞いてみたい事項を記入ください。

4 将来の進路について、どのような進路を考えているか、本インターンシップをその将来の進路にどのように活かしたいか、について記入ください。

5 以下の項目についてお尋ねします。

(1) パソコンの使用 (使用できるものに○をつけてください。)

・ワード

・エクセル

・パワーポイント

(2) 他のインターンシップ経験又は職務経験 (有る場合は、内容を記入ください。)

注) 本応募書類は、インターンシップのみの業務に使用し、また、受講者選考のための資料として使用します。